

眼の健康は心身の健康の源

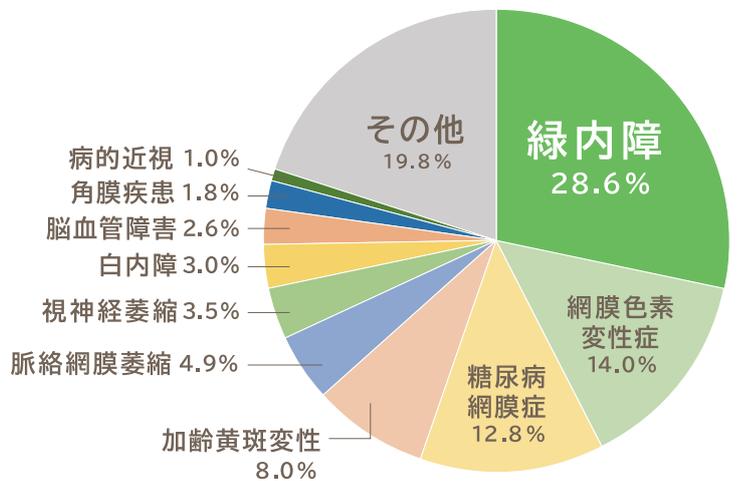
# アイドック

異常があっても自覚症状が少ない目の病気  
“目の健康状態”をチェックしませんか？

40歳以上の20人に1人は  
「緑内障」と推定されています

中高年の主な失明原因となる眼疾患は「早期発見・早期治療」が非常に大切ですが、自覚症状が少なく異常に気づきにくいいため、見逃されることも少なくありません。視力低下や見え方に異常をきたすと生活にも大きな制限を受けることとなります。

## 中途失明の主な原因



●出典：Morizane Yuki, Morimoto Noriko, et al Jpn J Ophthalmol. 2019

こんな方におすすめです



50歳以上の方

(強度近視の方や緑内障が心配な方は40歳以上から受診をおすすめします)

近視が強い方

高血圧・糖尿病・アトピーなどの病気がある方

ご家族に目の病気がある方

日時 平日(月～金曜日) 15:30～  
第1土曜日 13:00～  
※詳細はお問い合わせください

料金 12,800円(税込)

所要時間 約30分～40分

受付 倉敷成人病健診センター

検査場所 倉敷成人病センター  
新棟3F アイセンター(外来)



ご予約・  
お問い合わせ

倉敷成人病  
健診センター

086-427-3333

[電話受付] 月～土(祝日・年末年始除く) 9:00～17:00



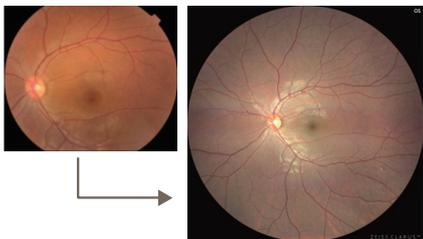
# 目にするもの耳にするものに配慮した 気持ち和らぐ空間で検査を

最新の検査機器も用いて、より検出力の高い  
さまざまな眼底検査を行うことで健康診断の  
視力検査ではわからない目の病気の早期発見  
につなげることができます。



## アイドックの眼底検査 広い眼底撮影範囲

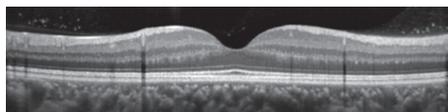
健診で使用される通常の眼底カメラよりも  
高解像度で約7倍の範囲の眼底写真から、  
糖尿病網膜症や網膜剥離の原因となる変性  
部位など、周辺部にしか現れない病気を発見  
できます。



(正常例)

## 光干渉断層撮影 (OCT)

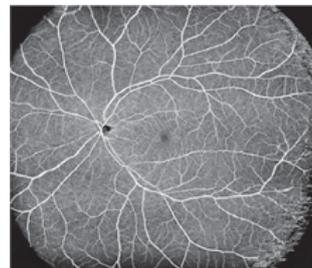
通常の健診にはないOCTで、視力の中心  
となる黄斑や視神経乳頭の網膜断層を撮影  
します。黄斑上膜・緑内障・加齢黄斑変性  
などの初期変化を捉えることができます。



(正常例)

## 広角網膜光干渉断層血管撮影 (OCTA)

広角OCTAは眼底検査ではわからない血管の  
異常や血流低下などの循環障害を検出する  
ことができます。



(正常例)

## Point 眼科専門医が診察

アイドックでは詳細な検査機器の所見に加えて、眼科専門医が  
診察をすることで、総合的な診断・アドバイスが可能となります。



人が得る情報の80%は目から入ると言われています。  
生活の質を維持するためにできることから始めませんか？

## アイドック検査項目

コンタクトレンズを外してご受診ください



### 一般検査

- ・ 屈折検査
- ・ 視力検査
- ・ 角膜屈折力検査
- ・ 中心視野検査
- ・ 眼圧検査



### 広角眼底検査

- ・ 広角光干渉断層撮影 (OCT)
- ・ 広角光干渉断層血管撮影 (OCTA)
- ・ 広角眼底写真撮影



### 診察

- ・ 細隙灯顕微鏡